2023年度　一般社団法人　示現会
NO.2（通算NO39）2023・3・1

事務局だより

事務所 ☎ 03-3824-9128

○　2023年度の役員・支部長　紹介

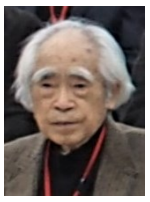
裏面　○＜特集＞委員の紹介
成田理事長の個展案内

ウクライナの悲惨な様子が流れるたび心が痛みます。世界の各地で騒乱が起きています。平和という言葉を目にし、耳にするたびに日本に生まれたことを感謝しないではいられません。平和の中で絵を描くことが出来る幸せを改めて思います。

2023年度の組織

よろしくお願いします

2023年度の役員、支部長、委員　事務局のメンバーを紹介します。
2023年度も基本的には昨年と同様なメンバーになります。
今年度長野県支部保坂良郎支部長、久留米支部、江口登支部長のお二人が退任いたしました。
長年にわたり支部の運営を心より感謝いたします。
新任の支部長はじめ皆様とともに示現会をより発展させるべく職務に邁進します。
よろしくお願いします。



鈴木　実
常務理事



井上　武
常務理事
事務責任者



成田禎介
理事長



錦織重治
常務理事
庶務主任



佐藤祐治
常務理事
事務副責任者



中川澄子
常務理事



大滝弘子
監　事



三杉和子
監　事



小材啓治
理　事
熊本支部長



徳田則子
理　事



渡邊良一
理　事
研究会担当



土田恒夫
理　事
目録・搬出担当



石橋俊博
理　事
会計主任



大渕繁樹
理　事
搬入・名簿担当



武　敏夫
研究所責任者
巡回・賞担当

新支部長挨拶



前支部長の江口先生の後任を仰せつかり大変な重責を実感しています。久留米支部74年の伝統と歴史を引き継ぎ更に発展させていかなければなりませんが厳しい情勢下にある昨今、いかにこれらを打開してゆくか大きな課題です。これを乗り越えるには、支部員の皆様の全面的な協力とバックアップが必要不可欠だと思います。

久留米支部では、お陰様をもって諸先輩方の努力で「西部示現会展」は地元の方々に深く根差している様に実感しています。更に魅力ある展覧会にしていくには作家の絵画に取り組む姿勢が最も重要かと思われます。それぞれの課題に正面から向き合い、個々の信念に基づいて解決していくしかありません。

支部員の皆さんの制作に対しては、私自身、力不足ではありますが少しでも助言ができればと思っています。

今後とも、本部役員の皆様方のご指導を賜わり乍ら邁進してゆきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

久留米支部　　田中　慧



保坂良郎支部長の後任として長野県支部長を引き継ぐこととなりました山岸深志です。初めての仕事であり不安も多々ありますが、よろしくお願いいたします。

長野県は南北に長く、支部会員が一堂に会する場は、本会へ出品する作品の研究会や支部展等と限られております。数少ない機会ではありますが、支部長としてこれらの機会を大切にしながら、長野県支部の活動が更に活性化するように努めてまいりたいと思っております。

長野県支部　山岸深志

長野県支部は今年度巡回展を開催します。
8月16日～8月20日
サントミューゼ上田美術館

支部長



松本　隆
石川県支部



川嵜　猛
新潟県支部



原田一裕
山形支部



相馬賢二
青森県支部



荒井まき子
京都支部



小島兼一
愛知支部



内木健二
岐阜支部



内藤利博
福井支部



瀧井利子
福岡支部



中本森八
徳島支部



高見雅博
兵庫支部



土井敏弘
和歌山支部

特集1

委員の紹介

委員が中心となって示現会の行事を実施します。
2023年度は以下の24名が委員として活動します。
年間を通しての活動を含め、特に新国立美術館で開催される示現会展では複数の仕事を受け持ちます。



安藤義雄
研究所副主任
写生会班長
研究会
賞
搬入
陳列
搬出
審査進行班長

石田幸嗣
庶務
奨励展班長
リーフレット班長
研究会・写生会
記録（写真）
搬入
名札
搬出主任
審査進行副班長

井上明子
懇親会
目録
広報宣伝
名簿
審査記録
陳列

梅沢民雄
奨励展
搬入
名札
撤去
審査進行
陳列

大岩充子
庶務
記録班長
研究会
奨励展
名簿班長
撤去
審査記録

太田陽子
懇親会
撤去
審査記録

河村豊子
庶務
研究会
奨励展
懇親会
名簿
撤去
審査記録班長

北島裕子
庶務
会誌
研究会
広報宣伝班長
撤去
審査記録

倉本健夫
庶務
記録（写真）
搬入班長
目録
陳列
撤去
審査進行

栗又功雄
庶務
研究会
搬入
目録班長
撤去
審査進行

清水勝二
名札
撤去
審査進行

田原充子
庶務
懇親会
名簿
撤去
審査記録

遠山厚史
会計副主任
リーフレット
研究会
目録（臨時班長）
陳列

永江咲紀子
庶務
記録
会誌班長
研究会
懇親会副班長
撤去
審査記録



会員の「志村ひさ子」さんから素敵な葉書が届きました。

中西　敦
庶務副主任
会誌
リーフレット
研究会班長
陳列
撤去
審査

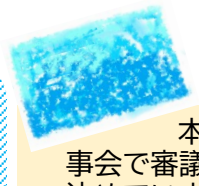
菱田直美
庶務
会誌副班長
研究会
懇親会班長
撤去
審査記録

水上アイ子
庶務
研究会
奨励展
表示班長
懇親会
搬入
目録
撤去
審査記録

松川伸一
目録
広報宣伝
撤去
審査進行
陳列

星野雅子
撤去
審査記録

宮本順子
庶務
会誌
研究会
奨励展
懇親会
搬入　撤去
名札
審査記録



本来、会員による推薦によって選考、理事会で審議し、理事長より任命するという方法で決めていましたが、コロナ禍が続いていることもあり2月14日の理事会で委員を継続して任命することになりました。



森田徳美
庶務
会誌
ホームページ班長
早見表班長
名簿
撤去
審査進行
陳列

谷部伸子
奨励展
懇親会
搬入
目録
広報宣伝
撤去
陳列
審査記録

山口征男
庶務
奨励展
名札班長
広報宣伝
撤去
審査進行

山村早苗
庶務
会誌
ホームページ
巡回班長
早見表
広報宣伝
撤去
審査記録

特集2 ちょっと紹介

成田禎介理事長の展覧会が相模原市主催で開催されます。
相模原市に収蔵された作品を中心に示現会展、日展の出品作、さらに絵画制作に取り組み始めた初期の、自画像、静物の作品など約五十点余が展示されます。

「成田禎介展 風景をめぐる旅路」

会期　3月4日（土）～3月26日（日）

ギャラリー案内文より

相模原市は、相模原市収蔵美術品展「成田禎介展風景をめぐる旅路」を開催いたします。

緑豊かで静謐な風景画を描くことで知られる作家・成田碩介。日展や示現会といった歴史ある美術団体に所属しながら、相模原芸術家協会の副会長を務め、これまで生涯学習事業「あじさい大学」開催された市民講座において教鞭を執るなど、文化の振興や後進の育成にも寄与する幅広い活動を行なっています。

日本を始め世界各地を旅して目に焼き付けた風景を組み合わせながら成田が描く風景画は、実在の景色を超え。どこにも存在しない情景に昇華されながらも、懐かしさや既視感を覚える不思議な空気感を湛えており。見る者を雄大な自然の世界へと誘います。

本展では。成田の画家としての出発点から近作に至るまでの作品を、相模原市の収蔵美術品を交えながら展示します。旅をしながら画家が求め続ける理想の風景をご堪能ください。

絵を描く事が好きなまま、のちに画塾にかよい出してからは、デッサン、モデルの人物、静物などに明け暮れをしていた。風景には特に感心を持つ事もなく、時に近くスケッチに出かる程度だった。

ある時、新潟の広々とした浜辺で、じっくりと過ごす機会があってスケールの大きな海辺の魅力にひかれ、その後は船に、燈台にと、作品の制作に繋がっていった。燈台は地の端の自然のままの所に多くあり、そんな中にも人の気配のする燈台との絡み合いにハーモニーの面白さを感じ、やがて日本中の海岸線を自分の車で訪ねまわっていた。

海に出かける事が多い中でも、白馬岳など山登りにも、時には出かける事はあったが制作への意欲は薄かった。そうこうする内にも春になって新緑など緑の変化の美しさに心ひかれてきて、それに合せる様に躍動する山のリズムに富んだダイナミックな景観に改めて魅力を感じ、山を取り巻く風景への旅が多くなっていった。

バランスのとれた美しい山々などを眺める時、それは誰かが意図して造形したわけでもなく、ただ自然に存在している美しさに不思議さを感ずる。古代より人々は自然に対して畏敬の念を抱き、美しい山などは神が宿る所といわれてきていた。奈良の三輪山は山そのものが御神体の神社であり、日本の多くの山々が、滝が、島がと、それらを神としての自然信仰が現在いたるまで続いている事が何かわかる気がする。

目の前にする風景を眺める時、過去に来た事のある所などには、時を戻され、思い出が重なり、味わい深い風景へと膨らんでいく事もある。作者が意図して描いた作品にも、見る人の様々な思いで一人歩きをしていき、別な世界が広がって行く面白さがあり、それは風景の持つ魅力の一つかもしれない。

成田　禎介



会場
相模原市民ギャラリー
（JR横浜線
直結「セレオ相模原」F4）